

ドアポケットに入れてお使いください

EXIGA

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方にエクシーガを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてエクシーガに触れるときにぜひご一読ください。

基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

1

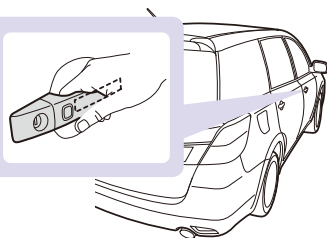
鍵を開ける(アクセスキーの場合)



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
運転席または助手席の
ドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も
可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店に
ご相談ください。

詳細は、
P.18～19「こんなときは」
をご覧ください。

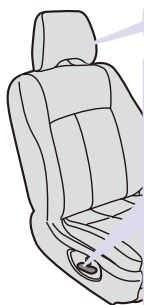


2

シートを調整する

パワーシート

ヘッドレスト調整



スライド調整
(前後の調整)



リクライニング
調整



上下・座面前
側の高さ調整

※エンジンがかかっているときに調整してください。

マニュアルシート

ヘッドレスト調整

リクライニング調整



上下調整(運転席のみ)



スライド調整
(前後の調整)

リヤシートの調整

セカンドシート

リクライニング
調整 / 背当て
を倒す



スライド調整
(前後位置の調整)



サードシート
へのアクセス



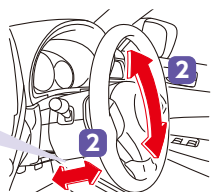
サードシート

リクライニング調整
背当てを倒す



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

3 ハンドルの位置を調整する

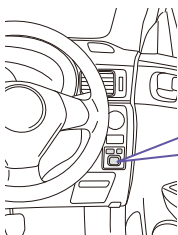


- 1 チルト／テレスコピックレバーを押下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト／テレスコピックレバーを引き上げる。

※ハンドルが固定されたか確かめてください。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがAccまたは、ONのときに調整できます。



電動格納式ドアミラー

左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：「L」または「R」を押して切り替える。

向きを調整する：スイッチを上下左右に動かす。

5 エンジンをつける(プッシュスタート装備車の場合)



ブレーキペダルを
しっかり踏む



プッシュエンジン
スイッチを押す



緑色(点灯)



エンジンが始動



消灯

下記のようなときは・・・



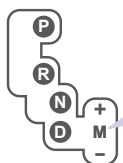

橙色(点滅)

車両の異常が考えられます。
直ちにスバル販売店にご連絡
ください。


緑色(点滅)

ステアリングロックが
解除されていません。

6 セレクトレバーを操作する



マニュアルモード



セレクトレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。
パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速

左側(-)のレバーを手前に引く



1段上のギヤに変速

右側(+)のレバーを手前に引く

Dレンジでの操作

走行中、**D** のままパドルシフトを操作すると一時的にマニュアルモードに切り替わります。
しばらく走行した後、通常の **D** 走行に復帰します。

7 エンジンを止める(プッシュスタート装備車の場合 🍀)

STOP!



車を完全に停止する



セレクトレバーを **P** の位置にする



プッシュエンジン
スイッチを押す



駐車するときは、車が動き出さないように**駐車ブレーキ**をかけてください。

確認してください!

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は **Acc** ( に点灯) になります。車から離れるときは、電源が **OFF** () になっているか確認してください。

消灯

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

8 鍵を閉める(アクセスキーの場合)



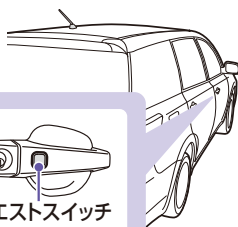
を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルの
リクエストスイッチを
押す。



リクエストスイッチ



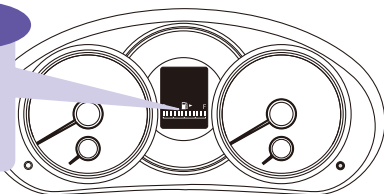
9 給油する

フューエルリッドの位置

メーター表示部の燃料計に
フューエルリッド (燃料補給口)
の位置を示す表示があります。



右側



フューエルリッドを開ける



運転席右下の
フューエルリッドオープナー
レバーを引き上げる。



使用燃料	タンク容量
ターボ車： 無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン	約 65L
ターボ車以外： 無鉛レギュラーガソリン	



詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



曇り取り機能

デフロスタースイッチ

フロントガラス、サイドガラスの曇りを取ります。

リヤウインドウデフォグガススイッチ

リヤガラス、ドアミラー、フロントワイパーデアイサーの曇りを取ります。

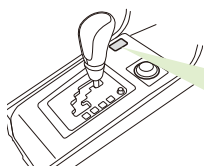


詳細は、取扱説明書

「第3章 運転するとき - スイッチの使いかた -」
「第4章 室内装備品の使いかた - エアコン -」
をご覧ください。

アイドリングストップOFFスイッチ

アイドリングストップが作動停止状態になります。



押す



アイドリングストップ OFF 表示灯
点灯：アイドリングストップ
システム OFF 状態



詳細は P.15「便利な機能」をご覧ください。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)
セレクター

3つの走行モードが選べます。



詳細は P.14「便利な機能」をご覧ください。

電動サンシェード 

▲OPEN
▼CLOSE



駐車ブレーキペダル

右足でブレーキペダルを踏んだ状態で操作します。

かけるとき：駐車ブレーキペダルを確実に
踏み込みます。

解除するとき：駐車ブレーキペダルを「カチッ」
と音がするまで踏みます。
ゆっくり左足を離します。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

明るくなる

暗くなる



プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替え

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと電源が切り替わります。
(エンジンはかかりません)



VDC OFFスイッチ

特殊な状況下において、VDC を一時的に解除したほうが、走破性が向上するという場合に使用します。※通常は ON でご使用ください。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- めかるみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき



押す

VDCが解除されます



VDC OFF 表示灯

点灯：VDC 解除状態

消灯：VDC 作動可能状態

集中ドアロックスイッチ/パワーウインドウロックスイッチ

集中ドアロックスイッチ

全てのドア (リヤゲートを含む) の施錠・解錠ができます。

ロックスイッチ

助手席と後席のウインドウは開閉できなくなります。



ワイパー&ウォッシャースイッチ

フロントワイパー

間欠作動の時間調整:

上に回す:作動間隔が短くなる

下に回す:作動間隔が長くなる



OFF	停止
	間欠作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

フロントウォッシャー

スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射します。このときワイパーが1〜2回動きます。



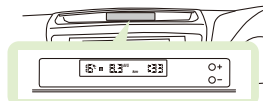
リヤワイパー



(上側)	ウォッシャー液が噴射
ON	連続作動
INT	間欠(低速)作動
OFF	停止
(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

インフォメーションメーター

エンジンスイッチが ON のとき、メーター内の切り替えノブを押すごとに表示が切り替わります。

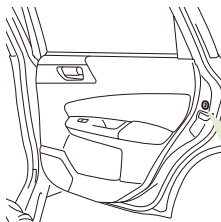


詳細は、取扱説明書「第4章 室内装備品の使いかた -インフォメーションメーター-」をご覧ください。



チャイルドプルーフ (リヤドア)

「LOCK」側になると、車内からはリヤドアを開けられません。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

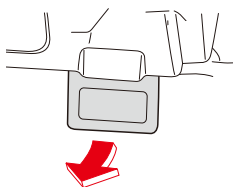
クルーズコントロールスイッチ

アクセルペダルを踏まなくても、約40～100km/h の設定した速度で車速を一定に保つことができる機能です。



ボンネットオープナーレバー

ボンネットを開けるときは引き上げてください。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



AUTO	周囲の明るさに応じて各ランプが自動点灯または消灯	 メーター内表示灯
	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ	
	車幅灯、尾灯、番号表示灯	



ヘッドランプの上下を切り替える

上向き：レバーを前に押す



ハイビーム / パッシング表示灯 (点灯)

下向き：レバーを元に戻す

パッシング (合図)

レバーを手前に引いている間ランプは上向きになります。

フロントフォグランプスイッチ



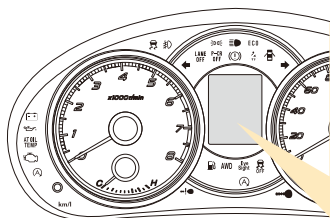

メーター内表示灯

EyeSight(ver.2)



EyeSight (アイサイト) ver.2は自動運転／自動衝突回避システムではありません。
EyeSight (アイサイト) ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。
周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

EyeSight (アイサイト) ver.2はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。



メーター表示部



詳細、各種設定については、EyeSight (ver.2) 取扱説明書をご覧ください。



ついていく技術 (全車速追従機能付クルーズコントロール)

前方の自車線上の先行車をステレオカメラにより認識し、運転者が設定したセット車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行する機能です。

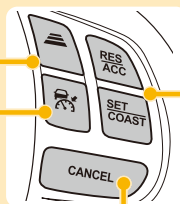
本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。

ステアリングスイッチ

車間設定スイッチ
先行車との車間距離
設定を切り替える



クルーズスイッチ
クルーズコントロールをON/OFF
する



RES/ACCスイッチ
セット車速を上げる/
一時解除から復帰する

SET/COASTスイッチ
セット車速を下げる/クルーズ
コントロールをセットする

CANCELスイッチ
クルーズコントロールを一時解除する

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた

ON



セット可能状態になると **READY** が表示されます。

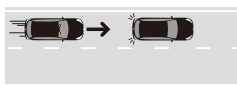


セット車速と **SET** が表示されます。

先行車がない場合

SET が点灯し、セット車速(約40~100km/h)で定速走行します。

先行車がいる場合



〔先行車を認識すると〕

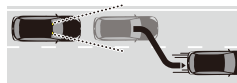


“ピッ”と鳴り、先行車表示が表示されます。

セット車速を上限として追従走行します。

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、音と表示でお知らせします。

先行車がいなくなった場合



〔先行車を認識なくなると〕



“ピッ”と鳴り、先行車表示が消えます。

セット車速まで加速して定速走行します。

約30m以内で追従走行(約30km/h以下)していた先行車を認識なくなると、自動的にクルーズコントロールが解除されます。

一時解除

CANCEL

または、ブレーキペダルを踏むと一時解除できます。

OFF



ぶつからない技術 (プリクラッシュブレーキ)

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、警告音と表示でお知らせします。それでもドライバーがブレーキを踏まない場合、自動的に急ブレーキをかけます。衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。

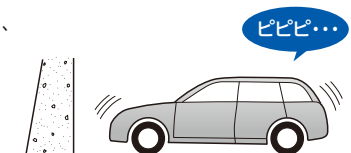


メーター表示部
(点滅でお知らせ)



飛び出さない技術 (AT誤発進抑制制御)

セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進を抑制します。



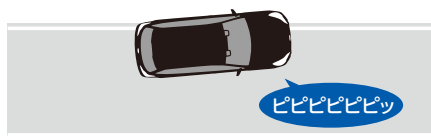
メーター表示部
(点滅でお知らせ)



注意してくれる技術 (警報&お知らせ機能)

車線逸脱警報

車速が約40 km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、音と表示でお知らせします。



ふらつき警報

車速が約50 km/h 以上で走行中に連続したふらつきを認識すると、音と表示でお知らせします。



(※車線は交互に点滅)

先行車発進お知らせ

先行車が発進して約3 m 以上進んでも自車が停止し続けた場合、音と表示でお知らせします。



プリクラッシュブレーキOFFスイッチ / 車線逸脱警報OFFスイッチ

スイッチを長押しすると機能を解除することができます。

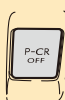


車線逸脱警報 OFF スイッチ



車線逸脱警報と
ふらつき警報が
OFFになります。

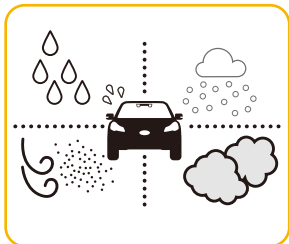
プリクラッシュブレーキ OFF スイッチ



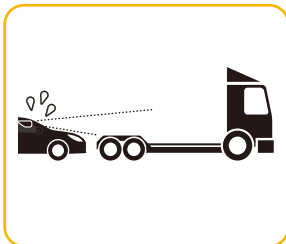
プリクラッシュブレーキと
AT誤発進抑制制御が
OFFになります。

こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

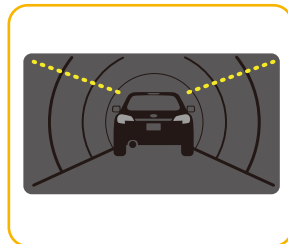
EyeSight (ver.2) は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight (ver.2) の認識性能・制御性能には限界があります。



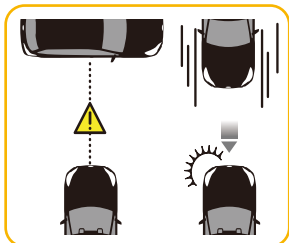
逆光、濃霧、はげしい雨



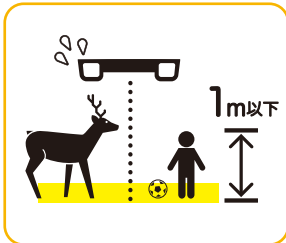
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



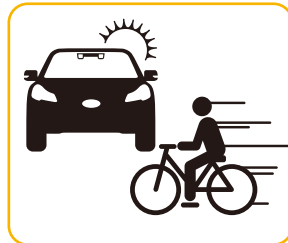
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車



子どもや動物



急な飛び出し（自転車や人など）



集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁

詳細は、
EyeSight (ver.2) 取扱説明書
をご覧ください。



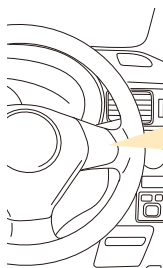
大変危険です！

ダンボールや別の車両を対象に実験することは、
絶対におこなわないでください。



クルーズコントロール

アクセルペダルを踏まなくても約 40～100km/h の任意の速度で車速を一定に保つことができる機能です。



CRUISEスイッチ
クルーズコントロールを
ON/OFFする

CANCELスイッチ
クルーズコントロールを
一時解除する



RES/ACCスイッチ
セット車速を上げる/
一時解除から復帰する

SET/COASTスイッチ
セット車速を下げる/
クルーズコントロール
をセットする



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - クルーズコントロール -」をご覧ください。



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

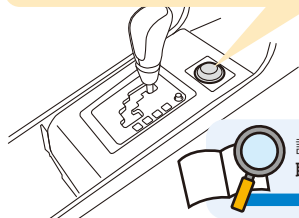
使用場面に応じて下記の3つの走行モードを選択できる機能です。

[S] モード
(スポーツモード)
高速道路や登坂時の走行に
適しています。



[S#] モード
(スポーツシャープモード)
山間部での走行や高速道
路の合流、追い越し加速時
などに適しています。

[I] モード (インテリジェントモード)
日常の使用に適したモードです。メーター内の Info-ECO 表示灯の点灯により運転者に燃費の良い走行をしていることを知らせます。



詳細は、
取扱説明書「第3章 運転するとき - SI-DRIVE -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

アイドリングストップ

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上やアイドリング騒音低下のため自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中

走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯します。

アイドリングストップ表示灯



点灯



走行中

アイドリングストップ作動

 のままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止します。



点灯



停車

アイドリング
ストップ!

エンジン再始動

 のままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動します。アイドリングストップ表示灯は消灯します。



消灯

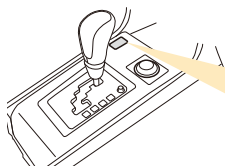


エンジン始動

アイドリングストップの作動を OFF にする

アイドリングストップ OFF スイッチを押します。

アイドリングストップが作動停止状態になります。メーター内のアイドリングストップ OFF 表示灯 (黄色) が点灯します。



押す



アイドリングストップ OFF 表示灯
点灯：アイドリングストップ
システム作動停止状態



アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件等の詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - アイドリングストップ -」をご覧ください。





詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」をご覧ください。



異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があると点灯 (ABS 警告灯も同時に点灯)。



チャージ警告灯

充電系統に異常があると点灯。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の電子制御システムに異常があると点灯。



AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



ステアリング制御警告灯

電動パワーステアリングのシステムに異常があるとき点灯。



オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) の電子制御システムに異常があると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステム、シートベルトプリテンショナーに異常があると点灯。



AT油温警告灯

AT または CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。トランスミッションの異常時に点滅。



EyeSight警告灯

EyeSight が故障したとき点灯、点滅。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯 (点灯) : VDCの電子制御システムに異常があると点灯。
作動表示灯 (点滅) : TSC 機能作動時、VDC 作動時に点滅



アイドリングストップ警告灯/アイドリングストップOFF表示灯

警告灯 (点滅) : アイドリングストップシステムに異常があると点滅。
OFF 表示灯 (点灯) : アイドリングストップ OFF スイッチを押してシステムを解除したとき点灯。

グレードにより装備されていない機能もあります。
エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時に点灯。そのまま約 20 km/h で走行すると点滅&ブザー。



半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲートが完全に閉じていないとき、点灯。



燃料残量警告灯

燃料残量が約 9L 以下になると点灯。点灯したときは、すみやかに給油してください。



キー無し警告灯 (キーレスアクセス&プッシュスタート装備車)

車内にアクセスキーがない場合に点滅。

各装置の状態を示しています。



ライティングスイッチ表示灯



ハイビーム/パッシング表示灯



VDC OFF表示灯



クルーズコントロール表示灯



セレクトインジケーター/シフトポジション表示灯



アイドリングストップ表示灯



プリクラッシュブレーキOFF表示灯



フロントフォグランプ表示灯



方向指示器表示灯



セキュリティ表示灯



クルーズコントロール車速セット表示灯



SI-DRIVE表示灯



Info-ECO (インフォ・エコ) 表示灯



車線逸脱警報OFF表示灯

車の警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。

- ・キーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して、Acc にする。
- ・エンジンスイッチにキーを差し込み、エンジンスイッチを ON にする。

盗難警報装置について

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）以外でドア（リヤゲート含む）またはトランクが開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅灯（ハザードランプ）が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。



取扱説明書「第2章 運転する前に - セキュリティシステム -」

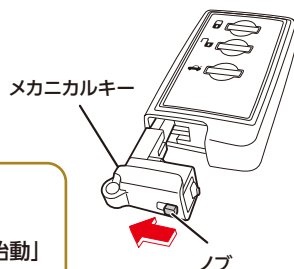
アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

キーのノブを引きながら、メカニカルキーを取り出します。
メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

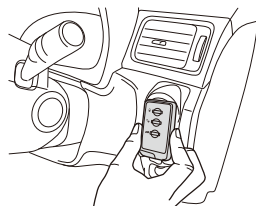
メカニカルキーで施錠・解錠すると、 警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、
下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」
の手順で電源 ON またはエンジン始動すれば、警報は止まります。



アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **[P]** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルを踏みます。
- ③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。
(ブザー（ピッ）が鳴り、作動表示灯が緑色に点灯します。)
- ④点灯してから5秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押します。



取扱説明書「第2章 運転する前に - アクセスキーが正常に作動しないとき -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両修理や合鍵を作るときに必要になりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。

キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。

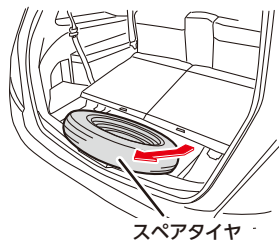


キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

スペアタイヤを使って対応してください。

スペアタイヤは、カーゴルームの床下に収められています。



※タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、メーカー、銘柄、トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。



取扱説明書「第7章 万一のとき - パンクしたとき -」

そのほか困ったときは・・・

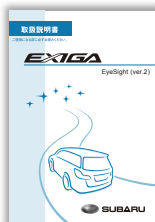
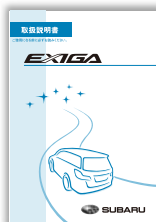
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



EyeSight(ver.2)
装備車のみ

車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  **0120-052215**

受付時間【平 日】 9:00～17:00

【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00

※平日の12:00～13:00および土日祝は

(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見／ご感想／ご案内 (カタログ、販売店、転居お手续 他)
- (2) お問い合わせ／ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F6660JJ-B

発行 2014年3月 Printed in Japan H

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp